学校教育目標
心ゆたかな子
考える子
たくましい子

川越市立広谷小学校 学校だより

笑顔かがやく　活力あふれる広谷小

令和４年１２月１日（木）

川越市制 100 周年を迎えて

校長　浅見　久江

１２月１日は、川越市制施行 100 周年記念の日です。学校では、教育長さんからのメッセージを視聴したり、校長講話として川越市誕生の歴史を振り返ったりしました。川越には長い歴史があることや魅力ある文化や豊かな自然に恵まれていることなど、この機会に私たちの住む川越のよさに触れてほしいと思います。

総合的な学習の時間では、川越や広谷の地域を取り上げた学習を行っています。３年生は、「大好き広谷」をテーマに、地域で様々な活動をされている人たちとのふれあいを通して学んでいます。４年生は、「ふるさと広谷」をテーマに、環境に目を向けた学習活動を行っています。５年生は福祉、６年生は川越市の歴史の視点から地域を見つめる学習を進めています。様々な体験や学びを通して、川越市や広谷の地域のことをさらに深く知り、好きになって、地域に貢献する社会人に育ってほしいと願っています。

川越市では市制施行 100 周年記念事業を実施しています。スポーツ等で活躍されている川越出身者の方々と子供たちが触れ合う催しも行われます。本校５年生の　　さんは、プロ野球選手の　　選手への質問者として参加しています。本校児童が代表者として活躍するのはとても嬉しいことです。

～自ら学び　自ら活動する児童の育成を目指して～

本校では、昨年度から学校全体で特別活動に力を入れて取り組んでいます。

特別活動とは、時間割の中にある「学級活動」のほかに、運動会や音楽会などの学校行事や縦割り班で行う広谷っ子活動、高学年が中心に行っている委員会活動、クラブ活動などが含まれます。学級活動では、自分たちの問題について気づき、自分たちでできることを学級会で話し合って決め、決めたことをみんなで実行していく活動を行います。活動の積み重ねにより、話合いを自分たちで進める力や学級の問題等を真剣に考えたり協力して取り組んだりする態度の成長が見られます。今後も学校全体で取り組み、自ら学び、自ら活動する児童の育成に力を注ぎます。

（２年生）　１年生が楽しめるおもちゃ祭りにしようと、１年生のことを考えて話し合いました。

（５年生）　みんなの仲を深めるためにという目的に向かって、アイデア出し合いながら話し合いました。

（６年生）　全員が楽しみになる卒業文集を作りたいという思いが提案され、みんなの考えを生かして話し合いました。

～音を楽しむ～

１１月の校内音楽会ではそれぞれの学級や学年で練習した演奏を、子供たちが一生懸命発表しました。また、３年生から６年生は、市の「アウトリーチ」事業により、プロの演奏を聴く機会がありました。
リズムを取りながら聞いたり、知っている曲に笑顔になったりしていました。自ら演奏する楽しさ、演奏の素晴らしさを感じることができ、心が豊かになる時間になったと思います。